

=uchi= =modori=  
**打戻つうしん**

No. **0003** '04.5.27(木)

発行人: <sup>たけのぼし</sup> 棚田探求人 松岡賢二

神奈川県 [ ]  
 Tel/Fax [ ]  
 E-mail [ ]

# まさに畑らしくなりました。

お元気ですか!!

時はまさしく初夏の雰囲気ですが、毎日の気温・雨風の変化が大きく、その調整に戸惑っています。

2月28日の「入植」以来、こつこつと仕事に励み、耕し、ゴミを除去しながら“”はたけづくり“”に励んで来ました。2年目と言いつつも、まだまだ素人のら人のこと、知られては拙いことだらけです。

しかし、それも愛嬌、クロツとしています。

だから こんな my はたけになったのでしょうか??

マルチを張る おれ!!



植え付け 綾子ちゃん

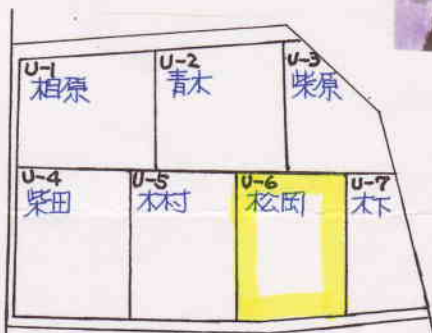
とうもろこしの草取り



my はたけの廻り

打戻ほ場の面々、.....

この狭いほ場に 7組のメンバーが「入植」し、それぞれの生活時間の中で、作付けに励んでいます。



いま 綾子ちゃんの出してくれた いちごを食べながら、ここんとこのバタバタを振り返っている。

久しくメールも出さず、こつこつと打戻のmy畑の草取り・石灰入れ後の耕起・暫くほっぽって置いての元肥入れ、混ぜ合わせ耕起と畝たて、...と、充分に働いて来た。

だからこそ、あの「打戻つうしん」でいう、少しづつはたけらしくなったんだ! 種まきし、苗を植え付け、二度三度と出てくる草をむしり、竹柵の網掛け、いんげんきゅうり場の支柱たてと、計画と思いつきに従って動いている。このmyはたけのこれからは、5月の連休中の植え付けでピークを迎える。

ここに来るまで、いろんなものが同時進行して来た。

2月28日の入植と並行して、秦野市菩提の今泉さんを中核とする“”農楽塾(のらじゅく)“”の立ち上げがあり、呼びかけ文の発送と取りまとめ、4月13日のUp研の取材から「農楽塾news」の発行。

4月3日からの秦ボラ、つまり秦野市開拓ボランティアへの参加、耕作放棄ばたけの開拓とじゃがいも・ヤーコンの植え付け。

3月30日の風の里総会と田んぼの田起しと荒代かき、苗床の準備。

基本的には、藤沢・打戻のmyはたけを軸として、糸電話でも繋がる距離の風の里の活動を睨み、秦ボラに託けて秦野に出掛け、昔の仲間と交流しながら“”農楽塾(のらじゅく)“”の取材と子エックを進める。myはたけという大きな線に、二つの線がからみ、結果としてmyはたけに戻って来る、.....、これだけの事なんだ。

だから、忙しいとか、大変だとか言わない。毎日がmyはたけであり、毎日が風の里の田んぼ・おたまたが池の見廻りであり、毎日が“”農楽塾“”仲間との交流なんだ。

と、言っても、その合間に ちゃんと洗濯をしている。

また 連絡する。

お父さん

打戻地区 U-6 (302.8㎡)

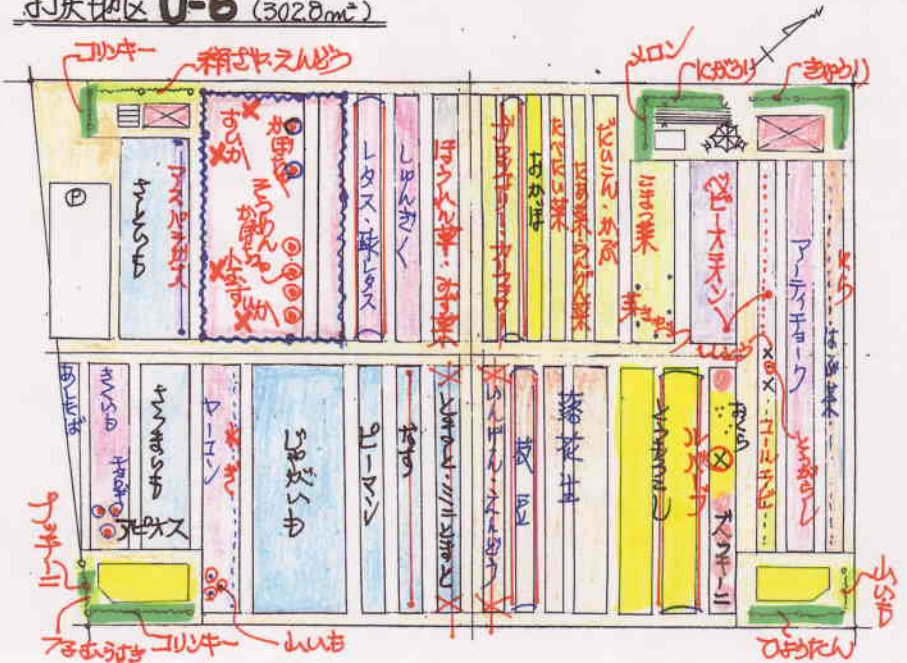
行き当たりばったりの中で、.....

用意周到 検討に検討を重ねたつもりでも、作業の進行の中で、あらら あららという計画変更があります。まさに その連続です。

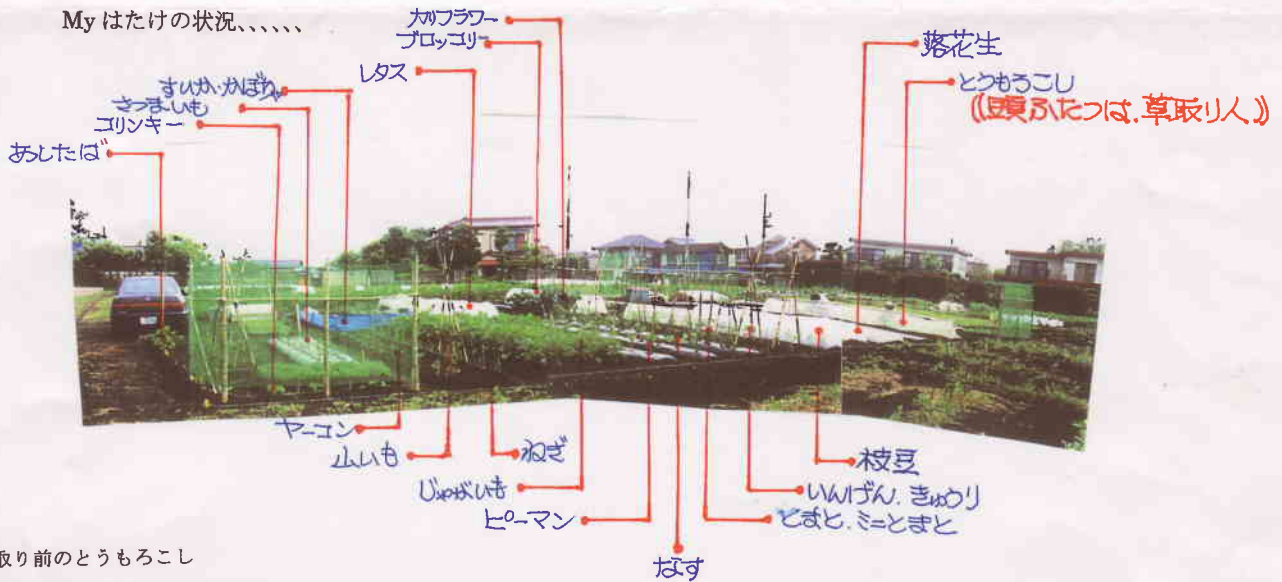
それでも、なにげにはたけらしくなり、なにげに思惑どおりに近づきつつあります。

今では、40種以上・60品目以上の「我が子たち」が、面倒見不足と強風に煽られながらも健気に成長しています。

今年、まさに“おに”になります。過保護は止めしました。スパルタ教育の中で、厳しく育ていくつもりです。



My はたけの状況、.....



草取り前のとうもろこし



▲ 草取り後、こんなになった!

きゅうり・なす・ピーマン場



極めつけは、この文字かきこまつ菜



これ なにムシ、、、ヨトウむし

# Step-up したからこそ、

生きた勉強をしています。



青空教室ふうの研修風景

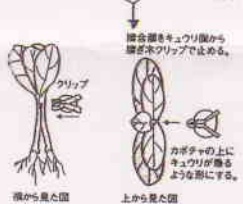
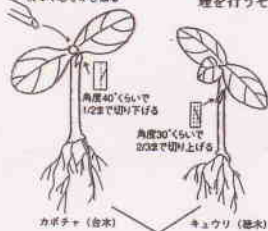
04・5・7 (金)

じゃがいも・第2講座は、きゅうり接木の実践と夏野菜の定植を行いました。呼び置き方法の説明の後、初めての経験らしく慎重にカミソリを入れ、接合し、クリップで止めます。

(ちなみに、藤沢のきゅうり専業農家では一日に1000-1500株の接木処理を行うそうです。)

### 呼び置き方法

完全カミソリの刃などを  
使って芯まき取る



藤沢Up 研での接木処理



これは、接木失敗の例

慎重に、慎重にカミソリを入れ、



クリップで止め、接木終了... ああ しんど!

おおーい いらっしやい!!

空からはひばりが、地続きではキジが、地中ではヨトウムシ・ネキリムシたちがうごめいています。

地上では、東京・砂町ファミリーが、さらに寺山ほ場の梶田さんが、訪ねてくれました。

まさに 二組でも千客万来です。



いらっしやい 砂町ファミリー



おはようさん!!

ここんところ 何やらぐづついていて、すっきりしない空模様だ。おかげさんで、風の里の16日合同活動日の中止、19日も午後からの降りだして早あがり。

気乗りしない作業は、さっさと切り上げて、あとはどうなるときかならいたい の雰囲気、.....。田んぼ守り役のおれっちゃん6月20日の田植えに合わせるため、ほっぼり出し、さっさと切り上げた作業の後始末。しわしゃわと降る雨にも負けず、なんとか 格好をつけておいた。

さて、いくつものものが同時進行している。

秦ボウで影の進行役、"農楽塾"では納戸役、風の里では田んぼ守り役、そして藤沢・打戻のmyはたけでは もちろんのこと やっと回ってきた"主役"なのだ。

この打戻のmyはたけ、ご気楽2人連れの主役争いもなく、順調に進行している。すいかもかぼちゃもヤアコンもきくいもアピオスも植えつけた。落花生もだいこんもコールラビもはぶちやのたねまきも済んだ。もちろん からいももさといももやまいもも植え付けた。

そして忘れちゃいけない ピーマンを3種15本、なす2種9本、とまと・ミニとまと12本、さらに芽きやべつ5本が強風に振り回されながらも けなげに頑張っている。

こうしてみると、あとmyはたけ本命のアーティチョークの登場を待つばかりなのだが、いまでもざあっと勘定して、約60品目の「我が子たち」が育っている事になる。

こりゃ おおごばい!!

でも 主役はあわてない。ご気楽2人連れのmyはたけを、これから"ごきらくふたづれえん"と命名した。

けんかは少しだけにして、むしとも雑草とも共存し、カラスやキジを眺めながら、かげの強い日はゴーグルを付け、夏の暑い日ざしは490円のパラソルで避け、静かに耐え、ひたすら ただひたすら「我が子たち」と戯れる、...、そんな日々でありたい。

また 連絡する。

お父さん

君ちゃん かあちゃん



独身の大輔くん



招かずのキジカップル



隣はたけの大木のおばちゃん

